

平成26年度 松山市廃棄物処理施設審議会
第3回 技術検討部会 議事要旨

日 時 平成26年9月1日（月）13：00～15：30
場 所 松山市保健所・消防合同庁舎 5階 救命講習室

事務局から資料に沿って説明の後、委員から以下のとおり発言があった。

●保有水位の検討について

事務局より、保有水位の検討について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 前回の技術検討部会で部会員から示された疑問に対して事務局からの回答があり、概ね部会員の承認を得られる結果となった。

●タンクモデルの流出率と水収支について

事務局より、タンクモデルの流出率と水収支について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 前回の技術検討部会で部会員から示された疑問に対して事務局からの回答があり、概ね部会員の承認を得られる結果となった。

●鉛直遮水工の遮水性能について

事務局より、鉛直遮水工の遮水性能について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 前回の技術検討部会で部会員から示された疑問に対して事務局からの回答があり、概ね部会員の承認を得られる結果となった。

●下流部カーテングラウチングの遮水性能

事務局より、下流部カーテングラウチングの遮水性能について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 遮水工の性能に関し、下流部のカーテングラウチングの遮水性について、部会員と事務局の間で質疑応答が行われ、概ね部会員の承認を得られる結果となった。

●工事概要

事務局より、工事概要について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 技術検討部会でこれまでに検討を行った対策工および今回ご審議いただく対策工等のレイアウトを示すとともに、対策工事の概略工程についての説明が行われた。

●造成工

事務局より、造成工について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 表面排水処理を視野に埋立地面の整地等について説明を行った。部会員から掘削除去する廃棄物量が最小限となるよう検討してはどうかとの意見があった。

●浸出水集水工

事務局より、造成工について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 浸出水および遮水壁内地下水を揚水井戸から汲み上げ貯水槽に導水する設備計画について説明を行った。揚水井戸の大きさは、場内の状況を精査し、検討してはどうかとの意見があった。

●斜面对策工

事務局より、斜面对策工について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ 斜面对策について、部会員と事務局の間で質疑応答が行われ、概ね部会員の承認を得られる結果となった。